

庭造りの職人高田直志先生と歩く名勝シリーズ

大名庭園の魅力解析！

石と水と植物の織りなす最高の舞台



お待ちかね、高田先生と歩く東京の名園、いよいよ本丸の登場です。あの水戸光圀公が愛した「小石川後楽園」と、岩崎彌太郎が名石を集めて作った「清澄庭園」。あなたならどう、外国からのお客様に紹介しますか？

最初に訪れる小石川後楽園は、御三家の一つ水戸徳川家の江戸の中屋敷（のち上屋敷）に1629年、初代頼房（家康の11子）が造りはじめ、光圀（頼房の三男）の代に完成しました。中央の泉の周囲にいろいろな景色を配する「回遊式庭園」です。西北から東南に向かって傾斜した土地の高低差を利用し、「海」「川」「山」そして水田や梅林などの「田園」という四つの変化ある景色をたくみに配し、ぜいたくな空間を演出しています。

中国・明から招いた朱舜水の意見を取り入れ、円月橋、西湖堤、蓬莱島といった当時の文化人あこがれの中国の風景を、日本の名所や古典に関する構造物とうまく調和させました。『和漢』並び立つ独特の庭園空間は、のちの全国の大名庭園に大きな影響を与えたといわれます。『天下の憂に先立って憂い、天下の楽しみに遅れて楽しむ』という中国の故事から名付けられたとも言われます。



特別名勝

小石川後楽園

10月30日(日) 12:50 現地集合

小石川後楽園東門前

(JR 水道橋駅寄りの入口)

13:00- 小石川後楽園 見学

14:40-15:00 「涵徳亭」で休憩

抹茶・和菓子(飲食は自費)

15:05- 移動(西門から飯田橋駅、

M 大江戸線 20分・220円)

15:40- 清澄庭園 見学

(M 大江戸線清澄白河駅)

17:00- 解散(予定)



東門と西門がありますので注意してください。



おひげなすって。  
手前、生国は山陰出雲國でございます。  
斐伊川の産湯をつかい、  
姓は高田、名は直志、  
人呼んで庭いじり案内士と発します。  
ガキの時分から好きなものといえば庭と  
語学と旅でございます  
英中韓通訳案内士となったのも天命と心得てござんす。  
十八の時分に上方、二十二で唐国、二十五で琉球、三十四で花のお江戸、四十八で筑波山麓と、  
西に参りまして東に参りまして、庭を歩き回りつつ、とかく土地土地のお兄いさん、お姐えさんにご厄介かけております。  
手前かく見えましても庭にかけましては奥出雲石照庭園のプロデューサーなど、  
また通訳案内士にかけては延べ三五〇名以上の合格者を養成してまいりました。  
この度、ご縁を持ちましてあいとらへるすくえあ様にご厄介になり、  
皆さまとご縁つなげること、何よりも幸いです。  
通訳案内士が庭を見るときに映るか、芸を盗んでいただければもっけの幸い。  
以後見苦しき面体お見知りおかれまして恐惶万端引き立って、よろしうお頼ん申します！

高田直志先生





庭造りの職人高田直志先生と歩く名勝シリーズ  
**大名庭園の魅力解析!**

**石と水と植物**の織りなす最高の舞台

ブラたかた



かつてこの地には豪商紀伊屋文左衛門の別荘が、そして江戸時代には下総国久世大和守の下屋敷があったとされます。明治になって多くの大名屋敷が荒廃するなか、岩崎彌太郎はこの土地が大規模造園に適すると見抜き、1878年、庭を含む一帯3万坪を取得します。社員の慰安や来賓をもてなす場として、全国から名石を集め、隅田川の水を引き込んで作ったのが、前身の「深川親睦園」でした。

彌太郎亡き後は弟彌之助があとをつぎ、日本館と洋館を新築。京都から茶人磯谷宗庸を招いて1891年にこの庭を完成させます。

彌太郎の嫡子久彌は関東大震災で家を失った人々にこの庭を開放し、多くの命を救いました。池にかかる「涼亭」(下写真)は、伊藤博文の国葬で来日した英国陸軍元帥をもてなすため久彌が建てさせたという数寄屋造りの建物で、震災からも戦災からも難を逃れました。1985年に全面改築され、今日に至ります。

二代・岩崎彌之助 三代・岩崎久彌



初代・岩崎彌太郎



伊予の青石、紀州の青石、佐渡の赤玉石、備中の御影石…岩崎家が全国から集めた数々の石が、回遊式の林泉庭園のあちこちに、敷石や橋、磯渡や枯滝となって配置されており、さながら石庭の趣があります。



特別名勝

## 清澄庭園

東京都江東区清澄 3-3-9



### memo

### 現地集合・現地解散・雨天決行

- ◎ 参加費用：お一人さま 6500円 (消費税、イヤホンガイドを含む)  
(公園入園料、後楽園から清澄までの地下鉄大江戸線代、飲食代は含まれません)  
参考：入園料は小石川後楽園 300円 (65歳以上 150円)、清澄庭園 150円 (同 70円)、大江戸線 220円、小石川後楽園の涵徳亭での抹茶・和菓子 850円 (いずれも 7/31 現在)
- ◎ 最少催行人数：11人 (最大 20人まで) (コロナによる休園で開催できない場合は延期または中止)
- ◎ 申し込み・お支払い：当社ホームページより <https://i-travel-square.tokyo/kiyosumi-garden/>
- ◎ キャンセル規定：お申し込み～8日前：お申し込み金額の5%(カード決済手数料)、同7日前からは100%
- ◎ 申し込み締め切り：10月21日 (定員になり次第終了の場合があります)
- ◎ 行程や時間配分は当日の講師の判断で変更される可能性があります。
- ◎ お申し込み・お問合せ：株式会社アイ・ティ・エス (i Travel Square)
- ◎ メール：info@i-travel-square.tokyo 担当：久保谷智子
- ◎ Tel：03-6706-4700

